



2023年3月期 第3四半期決算短信 [IFRS] (連結)



2023年2月3日

上場会社名 エムスリー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2413 URL <https://corporate.m3.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷村 格 (TEL) 03-6229-8900
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 榎屋 英二 配当支払開始予定日 —
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	175,155	13.6	58,734	△30.6	60,249	△29.3	41,844	△28.5	39,279	△30.1	50,272	△15.8
2022年3月期第3四半期	154,169	24.6	84,627	99.3	85,177	100.5	58,535	98.4	56,169	110.3	59,737	103.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	57.86	57.82
2022年3月期第3四半期	82.75	82.68

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	380,726	297,359	290,744	76.4	426.79
2022年3月期	345,981	263,954	257,840	74.5	378.75

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期 (予想)				—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2 現時点において、2023年3月期の配当予想額は未定です。今後の資金需要動向とキャッシュ・フローの状況とを勘案し、株主配当の水準を決定する予定です。

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響については、一部今後の見通しが高まっている分野はあるものの、影響そのものが長期化・複雑化している分野もあり、依然として不確実性が高く、当社グループの国内外の事業環境への影響を合理的に算定することが困難であることから、2023年3月期の連結業績予想を開示しておりません。連結業績予想について合理的な算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	678,951,500株	2022年3月期	678,904,600株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	45,151株	2022年3月期	45,081株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	678,882,462株	2022年3月期3Q	678,757,781株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料）

四半期決算補足説明資料は、2023年2月3日（金）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	8
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) 要約四半期連結財務諸表注記	11
1 セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国内においては、医師会員31万人以上が利用する医療従事者専門サイト「m3.com」を中心に様々なサービスの展開をしています。

メディカルプラットフォームでは、「m3.com」のプラットフォーム上で会員医師が主体的、継続的に高頻度で情報を受け取れる「MR君」ファミリーの各種サービスに加え、会員医療従事者を対象とした調査サービス、会員へ医療情報以外のライフサポート情報を提供する「QOL君」等の一般企業向けマーケティング支援サービス等、顧客の意図や用途により選べるサービスメニューを提供しています。また、次世代MR「メディカルマーケター」の提供、医療系広告代理店等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

エビデンスソリューションでは、治験に参加する施設・対象患者を発見する治験支援サービス「治験君」を核に、大規模臨床研究支援サービス、治験業務の支援を行うCRO、治験実施医療機関において治験業務全般の管理・運営を支援するSMO等の事業を、グループ各社を通じて展開しています。

キャリアソリューションでは、エムスリーキャリア株式会社において、医師、薬剤師向けの求人求職支援サービスの展開を進めています。

サイトソリューションでは、医療機関の運営をサポートする各種サービスを展開しています。

さらに、一般の方々からの健康や疾病に関する質問に「m3.com」登録医師が回答する「AskDoctors」(<https://www.AskDoctors.jp/>)や医療福祉系国家試験の対策等の事業を行うエムスリーエデュケーション株式会社等を通じてさまざまなサービス展開を進めています。

海外においては、米国で、医療従事者向けウェブサイト「MDLinx」を運営し、この会員基盤を活かした製薬会社向けサービスの他、医師向けの転職支援サービスや治験支援サービスも展開しています。欧州では、英国で医師向けウェブサイト「Doctors.net.uk」において製薬会社向けサービスの展開を進める他、Vidal Groupを通じてフランス、ドイツ、スペインで医薬品情報データベースの提供を行うとともに、eDoctores Soluciones, S.L.を通じて医療従事者向け診療現場モバイルアプリiDoctusをスペインおよび中南米で提供しています。アジア地域においても順調に事業を拡大しています。

また、日本、米国、欧州、中国、韓国をはじめ、当社グループが世界中で運営する医療従事者向けウェブサイト及び医師パネルに登録する医師は合計で約600万人となっており、医師パネルを活用したグローバルな調査サービスの提供も行っています。

当第3四半期連結累計期間の業績は、以下の通りです。

(当期の業績)

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	2023年3月期 第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	比較増減		(参考) 2022年3月期 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上収益	154,169	175,155	+20,986	+13.6%	208,159
営業利益	84,627	58,734	△25,893	△30.6%	95,141
税引前 四半期(当期)利益	85,177	60,249	△24,928	△29.3%	96,187
四半期(当期)利益	58,535	41,844	△16,691	△28.5%	66,108

(セグメント別業績)

(単位：百万円)

		2022年3月期 第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	2023年3月期 第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	比較増減	
メディカル プラットフォーム	セグメント売上収益	64,672	69,763	+5,091	+7.9%
	セグメント利益	30,795	32,087	+1,293	+4.2%
エビデンス ソリューション	セグメント売上収益	16,188	20,601	+4,413	+27.3%
	セグメント利益	3,844	6,048	+2,204	+57.3%
キャリア ソリューション	セグメント売上収益	11,024	11,459	+435	+3.9%
	セグメント利益	4,027	4,199	+172	+4.3%
サイト ソリューション	セグメント売上収益	25,657	27,530	+1,873	+7.3%
	セグメント利益	4,554	3,229	△1,324	△29.1%
海外	セグメント売上収益	37,860	47,261	+9,402	+24.8%
	セグメント利益	41,473	13,924	△27,549	△66.4%
その他エマージン グ事業群	セグメント売上収益	2,463	2,435	△28	△1.1%
	セグメント利益	1,258	366	△892	△70.9%
調整額	セグメント売上収益	△3,696	△3,895	—	—
	セグメント利益	△1,323	△1,119	—	—
合計	売上収益	154,169	175,155	+20,986	+13.6%
	営業利益	84,627	58,734	△25,893	△30.6%

① メディカルプラットフォーム

製薬マーケティング支援においては、一部の外資系製薬企業を中心に予算圧縮の動きが見られ、DX化支援関連サービスは当第3四半期でその影響を受けたものの、引き続きニーズは高水準で推移していると分析しています。加えて製薬マーケティング支援以外の事業も堅調に推移した結果、セグメント売上収益は、69,763百万円（前年同期比7.9%増）となりました。製薬マーケティングチームの強化等、将来の成長に向けた積極的な先行投資により、人件費等を中心として販売費及び一般管理費は増加しているものの、主に売上収益の増加により、セグメント利益は32,087百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

② エビデンスソリューション

2021年3月期に新型コロナウイルス感染症拡大に伴い複数の治験プロジェクトが一時的に停止したこと等の影響が前期において一巡し、回復基調が当期も継続していることに加え、新型コロナウイルス感染症関連の治験プロジェクト等により、セグメント売上収益は20,601百万円（前年同期比27.3%増）、セグメント利益は6,048百万円（前年同期比57.3%増）となりました。

③ キャリアソリューション

新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの貢献が前年同期比で減少した影響はあるものの、医師向け求人求職支援サービスが堅調に推移したこと等により、セグメント売上収益は11,459百万円（前年同期比3.9%増）、セグメント利益は4,199百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

④ サイトソリューション

新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトの貢献が前年同期比で減少した影響はあるものの、提携医療機関及び利用サービスの増加等により、セグメント売上収益は27,530百万円（前年同期比7.3%増）となりました。セグメント利益は、新型コロナウイルスのワクチン接種支援プロジェクトが前年同期比で減少したこと等を背景に、3,229百万円（前年同期比29.1%減）となりました。

⑤ 海外

各地域の堅調な実績に加え、円安による為替影響もあり、セグメント売上収益は47,261百万円（前年同期比24.8%増）となりました。セグメント利益は、売上収益の増加はあったものの、中国にて事業を運営する子会社を傘下に持つMedlive（現 持分法適用関連会社）が香港証券取引所に上場したことに伴う利益を前年同期に計上したことにより、13,924百万円（前年同期比66.4%減）となりました。

⑥ その他エマージング事業群

コロナ禍の継続に伴う市場環境の変化等を受け、セグメント売上収益は2,435百万円（前年同期比1.1%減）となりました。セグメント利益は、前年同期に計上した子会社株式売却益の剥落及び持分法による投資損益の増減により、366百万円（前年同期比70.9%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上収益は175,155百万円（前年同期比13.6%増）、営業利益は58,734百万円（前年同期比30.6%減）、税引前四半期利益は60,249百万円（前年同期比29.3%減）、四半期利益は41,844百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

資産合計は、前連結会計年度末比34,745百万円増の380,726百万円となりました。流動資産については、現金及び現金同等物が5,504百万円、営業債権及びその他の債権が4,930百万円増加した一方、その他の短期金融資産が12,008百万円減少したこと等により前連結会計年度末比1,425百万円減の197,450百万円となりました。非流動資産については、新規連結子会社の取得等によりのれんが10,354百万円、無形資産が11,593百万円増加したこと、また、為替の影響等により持分法で会計処理されている投資が7,696百万円増加したこと等により前連結会計年度末比36,169百万円増の183,276百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末比1,339百万円増の83,366百万円となりました。流動負債については、法人所得税の支払により未払法人所得税が4,766百万円減少したこと等により前連結会計年度末比3,328百万円減の53,888百万円となりました。非流動負債については、新規連結子会社の取得等によりその他の長期金融負債が1,678百万円、繰延税金負債が2,901百万円増加したこと等により前連結会計年度末比4,667百万円増の29,478百万円となりました。

資本合計は、前連結会計年度末比33,405百万円増の297,359百万円となりました。剰余金配当10,862百万円を行った一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益39,279百万円を計上したことで、利益剰余金が28,546百万円増加したこと等によります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	104,253	109,757
営業債権及びその他の債権	50,879	55,808
その他の短期金融資産	36,963	24,955
その他の流動資産	6,779	6,929
流動資産合計	198,874	197,450
非流動資産		
有形固定資産	12,540	16,021
のれん	57,821	68,175
無形資産	25,081	36,674
持分法で会計処理されている投資	37,152	44,848
公正価値で測定する金融資産	7,596	10,768
その他の長期金融資産	2,745	2,490
繰延税金資産	2,137	2,242
その他の非流動資産	2,034	2,058
非流動資産合計	147,107	183,276
資産合計	345,981	380,726

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	28,978	30,963
未払法人所得税	11,123	6,357
ポイント引当金	2,739	2,410
その他の短期金融負債	3,812	4,881
その他の流動負債	10,565	9,277
流動負債合計	57,216	53,888
非流動負債		
その他の長期金融負債	6,674	8,352
繰延税金負債	13,479	16,380
その他の非流動負債	4,658	4,747
非流動負債合計	24,811	29,478
負債合計	82,027	83,366
資本		
資本金	29,129	29,180
資本剰余金	29,704	25,464
自己株式	△36	△37
その他の資本の構成要素	6,131	14,678
利益剰余金	192,912	221,459
親会社の所有者に帰属する持分合計	257,840	290,744
非支配持分	6,113	6,615
資本合計	263,954	297,359
負債及び資本合計	345,981	380,726

(2) 要約四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	154,169	175,155
売上原価	△61,991	△72,195
売上総利益	92,178	102,959
販売費及び一般管理費	△40,054	△46,956
持分法による投資損益 (△は損失)	△336	1,299
子会社の支配喪失に伴う利益	9,443	—
持分変動利益	21,906	—
その他の収益	1,606	1,592
その他の費用	△116	△160
営業利益	84,627	58,734
金融収益	593	1,561
金融費用	△42	△46
税引前四半期利益	85,177	60,249
法人所得税費用	△26,642	△18,405
四半期利益	58,535	41,844

以下に帰属する四半期利益

親会社の所有者に帰属	56,169	39,279
非支配持分に帰属	2,366	2,565
合計	58,535	41,844

(単位：円)

親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益	82.75	57.86
希薄化後1株当たり四半期利益	82.68	57.82

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	56,521	62,538
売上原価	△21,692	△24,816
売上総利益	34,830	37,723
販売費及び一般管理費	△13,380	△16,045
持分法による投資損益 (△は損失)	126	685
その他の収益	1,150	115
その他の費用	△39	△37
営業利益	22,687	22,441
金融収益	273	△245
金融費用	△14	△14
税引前四半期利益	22,946	22,183
法人所得税費用	△7,157	△6,304
四半期利益	15,789	15,878
以下に帰属する四半期利益		
親会社の所有者に帰属	15,381	15,219
非支配持分に帰属	408	659
合計	15,789	15,878

(単位：円)

親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	22.66	22.42
希薄化後1株当たり四半期利益	22.64	22.40

(3) 要約四半期連結包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	58,535	41,844
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	17	86
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△87	21
純損益に振り替えられることのない項目合計	△70	107
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,416	3,213
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△145	5,109
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,271	8,321
その他の包括利益 (税引後) 合計	1,201	8,428
四半期包括利益合計	59,737	50,272
以下に帰属する四半期包括利益		
親会社の所有者に帰属	57,300	47,680
非支配持分に帰属	2,437	2,592
合計	59,737	50,272

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	15,789	15,878
その他の包括利益 (税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	17	86
公正価値で測定する金融資産の公正価値の純変動	△76	△7
純損益に振り替えられることのない項目合計	△60	79
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,234	△4,500
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△185	△550
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,049	△5,050
その他の包括利益 (税引後) 合計	989	△4,970
四半期包括利益合計	16,778	10,908
以下に帰属する四半期包括利益		
親会社の所有者に帰属	16,305	10,434
非支配持分に帰属	473	474
合計	16,778	10,908

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2021年4月1日現在	29,036	32,214	△36	1,448	137,151	199,813	7,447	207,260
四半期利益					56,169	56,169	2,366	58,535
その他の包括利益				1,131		1,131	71	1,201
四半期包括利益合計	—	—	—	1,131	56,169	57,300	2,437	59,737
所有者との取引額								
剰余金の配当					△8,145	△8,145	△1,541	△9,686
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持分変動		△2,600				△2,600	△823	△3,423
非支配持分の取得						—	35	35
連結除外による減少				△8		△8	△1,481	△1,489
株式報酬取引による増加(減少)	39	36		178		253		253
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△42	42	—		—
所有者との取引額合計	39	△2,565	△0	128	△8,103	△10,500	△3,810	△14,311
2021年12月31日現在	29,075	29,650	△36	2,707	185,217	246,612	6,074	252,686

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
2022年4月1日現在	29,129	29,704	△36	6,131	192,912	257,840	6,113	263,954
四半期利益					39,279	39,279	2,565	41,844
その他の包括利益				8,401		8,401	27	8,428
四半期包括利益合計	—	—	—	8,401	39,279	47,680	2,592	50,272
所有者との取引額								
剰余金の配当					△10,862	△10,862	△1,797	△12,658
自己株式の取得及び処分			△0			△0		△0
支配継続子会社に対する持分変動		△4,291				△4,291	△679	△4,970
株式報酬取引による増加(減少)	51	52		274		377		377
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				△129	129	—		—
その他						—	385	385
所有者との取引額合計	51	△4,240	△0	146	△10,733	△14,776	△2,091	△16,867
2022年12月31日現在	29,180	25,464	△37	14,678	221,459	290,744	6,615	297,359

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表注記

1 セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは「メディカルプラットフォーム」、「エビデンスソリューション」、「キャリアソリューション」、「サイトソリューション」及び「海外」の5つを報告セグメントとしています。

「メディカルプラットフォーム」は、国内における、医療従事者専門サイト「m3.com」を核としたインターネットとリアルオペレーションを活用した各種マーケティング関連事業を行っています。

「エビデンスソリューション」は、臨床試験等（治験、大規模臨床研究等）の業務支援事業、治験実施医療機関における治験業務全般の管理、運営支援事業等を行っています。

「キャリアソリューション」は、国内における医療従事者を対象とした人材サービス事業を行っています。

「サイトソリューション」は、医療機関の運営サポート事業や訪問看護事業等を行っています。

「海外」は、米国、英国、中国、韓国、インド、フランス、ドイツ及びスペイン等での医療従事者専門サイトを活用した医療関連会社マーケティング支援、調査、治験支援、人材サービス等の各種サービスを提供しています。

(2) 報告セグメントの売上収益、利益又は損失及びその他の項目

当社グループの報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目は以下の通りです。
 なお、報告セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュー ーション	サイトソ リューシ ョン	海外 (※3)				
売上収益									
外部顧客への売上収益	62,686	15,478	10,559	25,219	37,843	151,785	2,384	—	154,169
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	1,986	710	465	438	17	3,617	79	△3,696	—
計	64,672	16,188	11,024	25,657	37,860	155,402	2,463	△3,696	154,169
セグメント利益又は損失 (△)	30,795	3,844	4,027	4,554	41,473	84,692	1,258	△1,323	84,627
金融収益・費用 (純額)									550
税引前四半期利益									85,177
その他の項目									
減価償却費及び償却費	2,073	139	71	802	1,324	4,409	161	—	4,570

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージン グ事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュー ーション	サイトソ リューシ ョン	海外				
売上収益									
外部顧客への売上収益	67,410	20,081	10,837	27,226	47,240	172,793	2,362	—	175,155
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	2,354	521	623	304	21	3,823	73	△3,895	—
計	69,763	20,601	11,459	27,530	47,261	176,615	2,435	△3,895	175,155
セグメント利益又は損失 (△)	32,087	6,048	4,199	3,229	13,924	59,487	366	△1,119	58,734
金融収益・費用 (純額)									1,515
税引前四半期利益									60,249
その他の項目									
減価償却費及び償却費	2,020	409	73	824	1,838	5,162	176	—	5,339
減損損失の戻入	820	—	—	—	—	820	—	—	820

※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

2 調整額の内容は、以下の通りです。

① セグメント間取引の消去

② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用

3 「海外」のセグメント利益には、Medliveの支配喪失に基づき認識した「子会社の支配喪失に伴う利益」9,443百万円及びMedliveが新株を発行したことによる「持分変動利益」21,906百万円が含まれています。

前第3四半期連結会計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージ ング事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外				
売上収益									
外部顧客への売上収益	25,597	5,830	2,743	7,977	13,457	55,604	917	—	56,521
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	674	227	102	200	5	1,208	27	△1,235	—
計	26,271	6,057	2,845	8,177	13,462	56,812	944	△1,235	56,521
セグメント利益又は損失 (△)	14,070	1,791	582	1,994	3,365	21,802	1,687	△803	22,687
金融収益・費用 (純額)									259
税引前四半期利益									22,946
その他の項目									
減価償却費及び償却費	725	56	24	272	461	1,539	54	—	1,593

当第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他エ マージ ング事業群 (※1)	調整額 (※2)	要約四半 期連結財 務諸表計 上額
	メディカ ルプラッ トフォー ム	エビデン スソリュ ーション	キャリア ソリュ ーション	サイトソ リュ ーション	海外				
売上収益									
外部顧客への売上収益	26,487	6,424	2,915	8,751	17,056	61,633	905	—	62,538
セグメント間の内部売 上収益又は振替高	739	174	178	—	17	1,108	24	△1,132	—
計	27,226	6,598	3,093	8,751	17,073	62,741	929	△1,132	62,538
セグメント利益又は損失 (△)	13,326	1,799	734	917	5,806	22,582	277	△418	22,441
金融収益・費用 (純額)									△258
税引前四半期利益									22,183
その他の項目									
減価償却費及び償却費	703	139	25	248	668	1,782	67	—	1,849

※1 「その他エマージング事業群」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンシューマ向けサービスの他、医療福祉系国家試験対策サービス等を含んでいます。

2 調整額の内容は、以下の通りです。

- ① セグメント間取引の消去
- ② 各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用